
鳩の家

かもねぎ。

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

鳩の家

【Nコード】

N3629L

【作者名】

かもねぎ。

【あらすじ】

ある一羽の鳩が自分の居場所を得る為に、東奔西走する話

(前書き)

初投稿です。
拙い文章ですが、読んで頂くと助かります。

ここに一羽の鳩がいます。この鳩は人の言葉を理解できる、それは立派な鳩でした。

ある日鳩が飛んでいると、とても綺麗なお姫様が窓から顔を出しているのを見つけました。鳩は言います。「お姫様はどうしてそんな浮かない顔をされているのでしょうか？」

するとお姫様はこう答えました。「私は一週間後の誕生日に、隣の国の王子と結婚しなければなりません」

鳩はお姫様が不憫でなりませんでした。と言うのも、隣の国の王子様はとても醜いことで有名だったからです。そこで、鳩は言います。「ならば私がその婚約を破棄にさせましょう。その代わり、もし出来た暁には、あなたの友として迎えて入れてください」
お姫様は二つ返事でそれを了承しました。

鳩はお姫様の返事を聞くと、すぐさま隣の国へと飛んでいきました。勿論、お姫様との婚約を破棄してもらおう為です。しかし、鳩が王子様に話しても、了承は得られませんでした。でも、鳩もただで帰る訳には行きません。そこで三日三晩、ご飯も食べずに王子様の上を飛び続けたのです。これには流石に王子様も感服し、鳩にある条件を出すのです。その条件とは「お姫様の代わりになるお姫様より美しい娘を探し出し、今度は駄々を捏ねない様にその娘の了解を得た上で私の元に連れて来い」という大変厳しい条件でした。

しかし、この鳩は諦めません。王子様の言葉を聞くとすぐに飛び出しました。隣の国から隣の国へ、とにかく一刻も早く見つけ出そうと必死でした。そして、さらに二つほど国を超えた所でとうとう王子様の条件に合う娘を見つけ出したのです。彼女は幸いにも王子様の事は知らず、さらに家も裕福と呼べる代物ではありませんでし

た。鳩はすぐさま彼女に話し掛けます。「こんなに美しいお嬢様は見たことが無い。どうか、此処から西にある国の王子様と結婚してくれないだろうか？」彼女は突然の出来事に驚いてしまい、次に鳩へこう言いました。「まあ、どうして私なんかが一国の王子様と御近づきになれるのです？ 私は縁より伝わるような家系の者でもありませんし、勿論貴族の出でもありません」彼女の言葉は尤もでした。鳩はけれどもめげません。この鳩は狡猾だったのです。「たった一度、まずは王子と会って頂けるだけで良いのです。そして、あなたが気に入ればそのままご結婚下されば良い。もし駄目ならその時はその時です。大丈夫。あなたに損はさせません」鳩のこの言葉にまだ不満を抱えつつも、彼女はしぶしぶ了解しました。

そうして鳩は王子様の居るお城へ、彼女を連れて戻ってきました。鳩はまず、自分だけで王子様の下へ行きこう言います。「王子様。大変待ちくたびれていた事でしょう。しかし、待った甲斐があると云うもの。此処にお姫様よりもそれは見目麗しゅう娘を連れてまいりました。」王子様は待つてましたと言わんばかりにその目を輝かせて言うのです。「して、その娘は何処にいるのだ？」鳩は答えます。「その前に、あのお姫様との婚約解消の契約書を頂きたい」すると王子様は素早く家臣を呼んで、その紙を鳩に渡しました。鳩は「ありがとうございます。」とお礼を告げ、娘の居る場所を教えるとすぐにお姫様の下へ飛び立ちました。

お姫様は未だに不安げな表情をしながら窓辺に佇んでいました。そこに一枚の紙を銜えた鳩が降り立ちました。お姫様はすぐに鳩の口からその紙を受け取り読みました。しかしその紙には婚約解消の文字など書いてなく、王子様のサインが大きく書かれているだけでした。そう、言葉は理解出来ても、文字を読むことは出来なかつたのです。鳩はこれでお姫様に迎えてもらえると嬉々していましたがお姫様は鳩を締め出してしまいました。鳩は混乱していました。何

故自分は締め出されなければならぬのか。もしかしたら何かの手違いがあつたのかも知れないと、鳩はもう一度王子様に会いに行きました。ちょうど鳩が王子様の下に戻つたその時に、あの娘が王子様のあまりの醜さに耐え切れず、城を飛び出したところでした。その為、のこのこ戻つてきた鳩は城の兵士に捕らえられ、王子様への偽証罪として羽を一枚残らず雀り取られた挙句、丸焼きにされて、王子様とお姫様の結婚式のディナーとして振舞われました。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3629/>

鳩の家

2010年10月17日03時48分発行